

星 稜 サ ・ エ ・ ラ

seiryo ça et là 2016 No.40

inaokigakuen news letter



巻頭

平成28年度 新年度あいさつ

特集1

金沢星稜大学 新講義棟
『Global Commons』完成

特集2

星稜高校サッカー部全国大会報告

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryo ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

星稜 Information

今年も迎えた、
巣立ちの季節。
各設置校で卒業式・卒園式を
実施しました。

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中！
詳しくはP14をご覧ください

星稜サ・エ・ラ No.40 2016年4月1日発行

編集・発行/学校法人 稲置学園 石川県金沢市御所町丑10番地1 TEL 076-253-3908 http://www.seiryo.jp/
編集責任者/高村久司(広報課長)
編集担当者/池端紀子、大野勝敏、小倉朋也、鹿渡三千代
高島悠、谷口美香、原田奈緒、宮崎梢、山口加苗

行事スケジュール (4月～6月)

金沢星稜大学

4	4日(月)	入学式
	5日(火)・6日(水)	新入生ガイダンス
	7日(木)・8日(金)	新入生研修
	11日(月)	授業開始
	16日(土)	新入生歓迎祭
5	29日(金祝)	通常講義日(昭和の日)
	2日(月)	休講(4/29振替講義分)
	6日(金)	休講(7/18振替講義分)
	14日(土)・28日(土)	補講日
6	11日(土)	補講日

金沢星稜大学女子短期大学部

4	4日(月)	入学式
	5日(火)～8日(金)	新入生ガイダンス
	11日(月)	授業開始
	23日(土)	新入生歓迎祭
	29日(金祝)	通常講義日(昭和の日)
5	2日(月)	休講(4/29振替講義分)
	6日(金)	休講(7/18振替講義分)
	14日(土)・28日(土)	補講日
6	11日(土)	補講日

星稜高等学校

4	7日(木)	始業式、自転車安全教室(2・3年)
	8日(金)	入学式
	11日(月)	1年研修会、自転車安全教室(1年)
	15日(金)・18日(月)・19日(火)	内科検診
	25日(月)	遠足
5	30日(土)	身体計測
	16日(月)～19日(金)	中間試験
	19日(木)	総体・総文激励会
	21日(土)	PTA総会、保護者対象講演会 3年学級懇談会、1年Aコース懇談会
	27日(金)	避難訓練
6	4日(土)	1年保護者対象説明会
	7日(火)・9日(木)・10日(金)	歯科検診

星稜中学校

4	7日(木)	始業式
	8日(金)	入学式
	12日(火)	1年研修会 交通安全教室、自転車通学説明会
	25日(月)	遠足
5	7日(土)	スポーツテスト測定
6	16日(月)・17日(火)	中間試験
	2日(木)・3日(金)	写生大会
	3日(金)	3年進路説明会
	17日(金)	県体激励会

あとがき

寒い冬もようやく過ぎ去り、桜の花が咲く暖かい季節となりました。
北陸・金沢は、北陸新幹線の開業から一年が過ぎ、引き続き賑わいを見せています。本学園 金沢星稜大学では、「人文学部国際文化学科」が開設され、いよいよ平成28年度がスタートしました。入学、入園、進級され、希望でいっぱいの方々が「星稜に来て良かった!」と思えるよう、気持ちも新たに、精一杯努力していきたいと思っています。

総務課 名倉 真紀子

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

4	7日(木)	始業式
	9日(土)	入園式
	12日(火)	プール開き
	13日(水)	玉川こども図書館出張保育
	18日(月)	キッズサッカー
	19日(火)	ABCランド
	20日(木)・21日(木)	星稜子育てステーション
	22日(金)	進級・入園写真撮影
	25日(月)	キッズサッカー
	27日(水)	星稜子育てステーション
5	28日(木)	誕生会参観
	2日(月)	保護者会総会
	6日(金)	キッズサッカー
	10日(火)	ABCランド
	11日(水)	玉川こども図書館出張保育
	12日(木)	年中参観日
	13日(金)	キッズサッカー
	17日(火)	星稜子育てステーション
	18日(水)	年長参観日
	19日(木)	星稜子育てステーション
6	23日(月)	キッズサッカー
	24日(火)	ABCランド
	26日(水)	星稜子育てステーション
	26日(木)	避難訓練(地震)
	27日(金)	年少参観日
	30日(月)	誕生会参観
	2日(木)	歯科検診
	6日(月)	内科検診
	8日(水)	玉川こども図書館出張保育
	13日(月)	プール参観(ゆり)
7	14日(火)	プール参観(ばら)
	15日(水)・16日(木)	星稜子育てステーション
	21日(火)	ABCランド
	22日(水)	アスレパル石川
	23日(木)	アスレパル石川予備日
	28日(火)	誕生会参観
	29日(水)	星稜子育てステーション

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

4	8日(金)	始業式
	9日(土)	入園式
	20日(水)	子育て広場ひよこ
	21日(木)	キッズサッカー
	22日(金)	子育て広場ひまわり
	26日(火)	ABCランド
	27日(水)	子育て広場ひよこ
	28日(木)	誕生会参観
	9日(月)	キッズサッカー
	10日(火)	保護者会総会
5	11日(水)	子育て広場ひよこ
	13日(金)	子育て広場ひまわり
	17日(火)	ABCランド、子育て広場さくらんぼ
	18日(水)	子育て広場ひよこ
	20日(金)	子育て広場ひまわり
	25日(水)	子育て広場ひよこ
	27日(金)	子育て広場ひまわり
	30日(月)	誕生会参観
	31日(火)	キッズサッカー、子育て広場さくらんぼ
	1日(水)	子育て広場ひよこ
6	3日(金)	子育て広場ひまわり
	7日(火)	子育て広場さくらんぼ
	8日(水)	子育て広場ひよこ
	10日(金)	子育て広場ひまわり
	14日(火)	ABCランド
	15日(水)	子育て広場ひよこ
	17日(金)	子育て広場ひまわり
	18日(土)	土曜活動
	21日(火)	子育て広場さくらんぼ
	22日(水)	アスレパル石川
7	23日(木)	アスレパル石川予備日
	24日(金)	子育て広場ひまわり
	28日(火)	キッズサッカー
	29日(水)	子育て広場ひよこ
	30日(木)	誕生会参観

Since 1932
星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成
学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1
TEL 076-253-3924 (代表)
(大 学) http://www.seiryo-u.ac.jp/u/
(短大部) http://www.seiryo-u.ac.jp/c/

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地
TEL 076-252-2237 (代表)
http://www.seiryo-hs.jp

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地
TEL 076-252-5057 (代表)
http://kinder.seiryo.jp/seiryo/

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
TEL 076-244-5636 (代表)
http://kinder.seiryo.jp/izumino/

〈星稜サ・エ・ラ〉 サ・エ・ラ (ça et là) とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。

平成28年度
新年度あいさつ



金沢星稜大学 新講義棟 『Global Commons』完成

2015年3月より建築工事を行っておりました新講義棟「Global Commons」が完成しました。この「Global Commons」は主に人文学部国際文化学科の学生の拠点となります。

Global Commons紹介

自然の「緑色」、海や空の「青色」、大地の「茶色」など、地球をイメージしたカラーを多く取り入れています。講義室やゼミ室のほか、学生と教職員の対話する機会を増やし、一緒に学習・研究ができるマルチスペース（ラーニングcommons）を備えています。その他にも、随所に学生と教員の距離を縮める設計が導入され、日本にいながらにして世界を感じることもできる工夫が散りばめられています。



この4月に学校法人稲置学園理事長に就任しました。卒業生や保護者の方々をはじめとする学園のすべての関係者、そして地域から信頼される学園づくりに取り組んでまいります。

2012年に創立80周年を迎えました稲置学園は、現在、中長期計画「星稜100年ビジョン」を進めております。建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」のもと「星稜の人間教育」をさらに発展させ、社会が求めている解決すべき課題や問題に対し自らチャレンジして行動できる人材の育成を目指します。また、星稜として「育みたい園児・生徒・学生の姿」、「地域・社会のためにあるべき学園の姿」、そしてこれらを実現するために「教職員はどのように行動すべきか」、をミッションとして明文化し、幼稚園から大学が最優先で取り組むものとなりました。

今日、学校を取り巻く環境は、多くの問題を抱えております。こうした状況だからこそ、星稜の人間教育を展開するチャンスであり、輝くときでもあります。星稜の園児、生徒、学生が大きく成長し、社会に役立つ人材として活躍するために、私たち教職員は誠実かつ真摯に取り組んでまいります。また、各学校に足を運び、理事長として現場に携わる教職員の声に耳を傾け、そして行っている教育の実態を直に把握しながら、学園を運営してまいります。

金沢星稜大学ではこの4月、人文学部国際文化学科がスタートしました。グローバル化への積極的な対応を目指すとともに、多文化理解と教育の多様性を高めていきます。星稜高等学校、星稜中学校、大学附属星稜幼稚園、大学附属星稜泉野幼稚園においても、あらたな教育システムといくつもの意欲的なプログラムが始動しています。これらは、各学校の教職員が丸くなって取り組んでいるものであり、星稜100年ビジョンを推進し、今後の星稜の発展につながるものと期待しております。全教職員がこのような取り組みや学園の目標と方針を共有するとともに、常に社会に発信し理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。

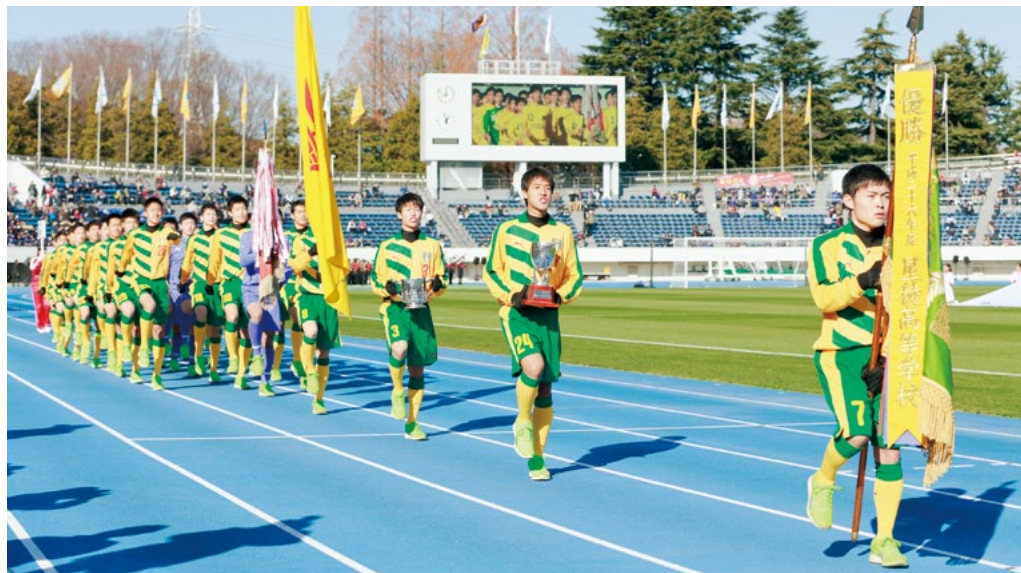
これからも学校法人稲置学園の全教職員と力をひとつにし、社会の要請に応えながら、北陸、全国においてより存在感のある学園となるよう「誠心誠意」全力で努力してまいります。

学校法人稲置学園理事長 稲置 慎也





掲載記事は平成28年3月に取材したものです。



前年度優勝校として参加48校の先頭での行進

さらに昨年9月まで河崎護監督が交通事故の怪我のためご不在。自分も含め個々が好き勝手なプレーをしていたらしく、復帰されたときには「お子ちゃまチーム」と評されるほどの状態でした。しかし、その自分たちの「弱さ」、そして自分勝手な部分を認めた上で監督にご指導いただいたことで、チーム力がぐんと向上。個々の能力でなくチームワークを大切にして勝負した集大成が、このベスト4という結果に表れたと感じています。

星稜の設備の充実で進学を決める

自分は三重県出身で、小学生のときからサッカーをしており、中学時代の所属チームの紹介で星稜に進学しました。三重にもサッカー強豪校はあったのですが、全国大会出場も狙えるような厳しい環境でサッカーがしたい、と思ったのが理由です。入学前に見学したところ、グラウンドの芝生など、星稜の設備がとても充実しており、しかも全国大会に何度も出場している実績もある。とても魅力的に映り、進学を決めました。

入学して一番驚いたのは礼儀作法など、社会人の基本を徹底していることでした。サッカーの練習が厳しいのは予想通りでしたが、挨拶などの礼儀面では先輩方に怒られることもしばしば。また、教育面でも、先生方から「星稜を代表するサッカー部の部員なんだから、普段からしつかりしなさい」と提出物をしつかり出すよう指導され、学園の建学の精神「誠実」にして社会に役立つ人間の育成」が学校生活すべての場面に徹底されていると感じました。サッカー選手としてはもちろん、「人間力」も磨けて成長できたのは、星稜の教育のおかげです。

大会中は毎日自主ミーティング

主将としてチームを率いたのも、とてもいい経験でした。正直なところ、このチームには全員を鼓舞して引っ張っていくようなタイプの選手がいまいませんでした。主将に任命されてからは、自分なりのやり方でチームを牽引しようと思い、チームメートの「和」を一番大切に考え行動しました。まず心がけたのは下級生とも親しく接すること。下級生・上級生問わずお互いが意



星稜高校サッカー部
阿部雅志主将

チームの「和」を大切に
してベスト4に。
星稜の教えを胸に、
プロという
夢を目指し続けます。

昨年12月から今年1月にかけて開催された第94回全国高校サッカー選手権大会で、星稜高校サッカー部は惜しくも連覇を逃しましたが、ベスト4に入る快進撃を見せました。4大会連続のベスト4入りを果たしたサッカー部の主将・阿部雅志さんに、星稜高校の3年間を振り返っていただきました。

”弱い“自分たちを認め成長

全国高校サッカー選手権大会では、ベスト4に入ることができました。この場をお借りして、応援してくださった皆さん、また支えてくれた方々に感謝申し上げます。

私たちの目標はあくまで「連覇」だったので、「一選手としてはこの結果はとても悔しいです。ただ、実は主将としてはこの結果に満足しています。今回全国大会に挑んだこのチームは、前評判は決してよくなく、「今年の星稜は弱い」という声も聞こえるほど。自分自身も、1・2年のときから予選・全国大会に出させてもらっており、過去のチームと比べるとそれは否めませんでした。



優勝旗の返還

見を言い合いやすい環境づくりに努めました。

そんな自分の取り組みが一番顕著に表れたのが、自主ミーティング。部内では監督・コーチを交えてミーティングを行うのですが、部員たちだけでミーティングを定期的に開いていました。全国大会の期間は毎日欠かさず開催し、1時間ほど意見を交換して、チームの結束力が高まるよう努めました。

夢に歩みを進められた3年間

中学時代からプロになりたいと思い続け、星稜の3年間でその夢に向かって着実に歩みを進められたと感じています。卒業後は順天堂大学に進学し、サッカーを続ける予定です。

今できることに全力を尽くせば、結果はついてくる。それが実感できた3年間でした。大学に進んでも星稜で学んだことを胸に、プロを目指してがんばっていきます。





金沢星稜大学



星稜高等学校



大学附属星稜幼稚園

各設置校の学位記授与式・卒業式・卒園式が左記の日程で行われました。稲置学園の建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を胸に刻み、卒業生・卒園生たちはそれぞれの学舎を後にしました。

3月1日（火）星稜高等学校
3月11日（金）星稜中学校
3月14日（月）
大学附属星稜幼稚園
大学附属星稜泉野幼稚園
3月17日（木）
金沢星稜大学女子短期大学部
3月18日（金）金沢星稜大学



金沢星稜大学女子短期大学部



星稜中学校



大学附属星稜泉野幼稚園

1月22日（金）、第13回金沢星稜大学留学生スピーチコンテストを行いました。今回のスピーチコンテストは、中国、台湾、ロシア、カナダからの留学生7名が出場し、それぞれに日本での生活を通じて感じていること、日本に留学にきた理由、留学で培った忍耐力やバイタリティーを活かした、これからの人生の目標などを発表しました。



★留学生スピーチコンテストを開催！

2月23日（火）、稲置記念館星稜フォーラムで「サークルリーダー研修会2015」が行われました。課外活動全48団体の次期代表学生が集まり、来年度に向けての活動計画や「課外活動」「流星祭」のより一層の発展を目指した意見交換会が行われました。内容としては「星稜スポーツ新聞の復活」や「体育祭の開催」「夏祭りの実施」など、課外活動や学校行事を充実させる事業案が多く提案され、実りあるサークルリーダー研修会となりました。



★来年度に向けてのリーダー研修開催！



星稜高等学校
北出 沙樹 教諭

（平成28年3月まで星稜中学校教諭）
※掲載記事は平成28年3月に取材したものです。

iPadを活用した
自作スライドで文法を解説

私は英語の教師として星稜高校に勤務し、3年前から星稜中学校に異動しました。

授業の中で心がけているのは、「英語を好きになってもらう」こと。多くの生徒にとって、私が初めての「英語の先生」だと思えます。英語を初めてきちんと学ぶこの時期は、生徒にとっての英語のイメージが固まる大切なとき。だからこそ、英語を難しいと感じないよう、とにかく興味を持ちやすく、そして楽しんでもらえるよう工夫しています。

具体的には、ただ単語や文法を暗記してもらうのではなく、スライドを自作して、教えた文法などを実際使った英文をイラストや写真とともにiPadで紹介しています。これにより共感でき、似た表現を繰り返すことで文法などを覚えやすくなると考えています。実際、過去に教えた生徒が授業中に出てきた英文を話しているのを見て、やはり実例を交えれば理解が早いと実感しました。

また現在の英語教育は聞く、話す、読む、書くの4技能が重要視されています。それらの能力が身につくよう、ただ漫然と授業するのではなく、学期ごとに1回ずつ英語でスピーチしてもらっています。もちろん原稿も生徒自身が書き、添削するのでライ

分かりやすく、親しみやすい授業で 英語を好きになってほしい。



ただ単語を教えるのではなく、フラッシュカードを自作するなどして、生徒が理解しやすい授業を心がけています

ティンクの勉強にもなります。

この中学はそのまま星稜高校に進学する生徒が多く、どうしても受験勉強への意識が薄くなってしまうがちです。それでも将来迎える大学受験に向けて、しっかりと学力を身につけてもらえるよう、やる気を引き出す指導を心がけています。

生徒同士のクッションに
なれるよう気を配る

全校生徒に英語に親しんでほしいと思います。英語専用の校内掲示板を設置しています。各学年の優秀なスピーチ作品を掲示したり、教員が英語圏の風習を紹介したりと立場・学年を超えて交流できる場を設けています。英語は、身につけておけば必ず将来の武器になるもの。そんな、生徒の未来の進路をぐっと広げてくれる専門知識を身につける手伝いができればと思っています。

また赴任以来、毎年担任を務めています。中学生はよくも悪くも感情表現がストレートなので、言葉ひとつで同級生同士がギクシャクしてしまうことも少なくありません。そんなときでも自分が声をかけ、互いの行き違いを解消できるよう関わっています。中学生は大人びた面と子どもっぽい面を併せ持っていることで、過度にベタベタせず、かといって放任ではなくしっかりと気にかけて、生徒同士のクッション材となっていきたいです。

星稜といえばスポーツの強豪校というイメージが強く、中学も同様ですが、学業面でも同じく「強豪校」にしたい。それが教員としての夢です。この中学の先生方は皆教育熱心で、私だけでなく皆さんが独自の取り組みを行なうなど、生徒たちの学力向上に貢献できていると思います。今後はそれさらに推し進めて、わざわざ遠方からでも来たいと思われるような学校になれるよう、努力していきたいです。



授業を「英語にたくさん触れられる時間」にしたいので、できるだけ英語で話すようにしています



★短大 マナー講義の集大成、マナーコンテスト開催！

2月18日(木)、短大部の学生ホールで「星短マナーコンテスト」が行われました。

1チーム3名の全7チームが参加し、ビジネスマナーやソーシャルマナーの講義で学んだことをロールプレイングで実践しました。お客様対応や電話対応、お茶出しなどこれからの就職活動、または社会に出てよく出くわす場面を、本番さながらのシチュエーションで行いました。篠崎学長をはじめ、教職員も参加したロールプレイングの中で、学生たちは堂々と役を務めました。



★高 楽しい修学旅行！

12月2日(水)～5日(土)、1年生がコース別に分かれて修学旅行へ行きました。友人と楽しい時間を思う存分共有し、見聞を広めました。各コースの主な行き先は、次のとおりです。

Aコース 関東

1日目は国会議事堂・リクルート企業訪問、浅草寺に立ち寄り、東京スカイツリー展望台からの夜景を楽しみました。2日目は班別に分かれて難関大学を訪問、博物館を見学し、3日目は東京ディズニーシーを満喫し、4日目は日光東照宮・世界遺産富岡製糸場を見学しました。

Bコース 北九州

偶数クラスと奇数クラスに分かれ、奇数クラスの1日目は太宰府天満宮、2日目は



長崎原爆資料館見学と講話受講、長崎市内クラス別研修とハウステンボスを楽しみ、3日目はクラス別企業研修、4日目は秋吉台・秋芳洞を訪れました。偶数クラスはその逆の行程で周りました。



Pコース 沖縄

1日目は首里城、2日目は恩納村でのマリン実習、3日目は美ら海水族館、ひめゆり平和祈念資料館、国際通り班別研修、4日目は沖縄県立博物館見学の後、帰路に着きました。



★短大 新刊「Sei-Tan Days」完成しました！

短大部の広報誌として「Sei-Tan Days」が発刊されました。「Sei-Tan Days」とは、星短生が、学外で人間的な成長を目指す「Sei-Tan Act!」や新入生歓迎祭や百万石踊り流しなどを企画する「学友会行事」などの年間活動を1冊にまとめたものです。星短で実りある2年間を過ごすための有意義な課外活動がギュッと詰まっています。



★短大 ジャンプチャレンジ企画 成果報告会開催

2月19日(金)、A11教室でSEIRYO JUMP PROJECT「ジャンプチャレンジ企画」の2015年度成果報告会が行われました。全17チームが今年度の活動報告と今後の継続に対する意気込みを発表しました。来年度は新入生も加わり、さらなる自分を超える力をつける活動が新たに始まります。



★北陸地方整備局業務説明会を実施！

2月22日(月)、国土交通省の地方支分部局のひとつである、北陸地方整備局の方を本学にお招きし、業務説明会を行いました。CDPを受講している3年次40名が参加し、説明に耳を傾けました。説明会には、北陸地方整備局に勤務する卒業生も来てくれ、学生たちは先輩のしつかりとした立ち振る舞いに感心していました。こういった先輩たちの活躍が、後輩たちの頑張りにつながればと思います。



★短大 星稜女子力 MOONSHOT講座を実施！

女子が憧れる「超」難関企業への就職を目指すプログラム「星稜女子力MOONSHOT講座」。9月から1月までの期間で行われ、締めくくりとして2月16日(火)・17日(水)に中部国際空港(セントレア)空港を見学しました。参加したのは大学1短期大学部合わせて7名のエアライン業界志望者たち。現職のキャビンアテンダントの講師からエアライン業界についての講義を受けたり、実際の現場を見学したりすることによって、空港で働くことのみならず、社会に出て働くことの厳しさについて理解を深めた2日間でした。



★金沢星稜大学少年補導員へ感謝状が授与されました

3月15日(火)、本館会議室において、金沢東少年補導員として活動した、池田ゼミナール4年次の学生3名が功労者として表彰されました。街頭補導活動や各種非行防止キャンペーン等に参加して、地域の少年非行防止、健全育成に貢献した3名は、金沢東少年補導員連絡協議会会長の太田治郎氏より感謝状が授与されました。



受賞した学生たち
今村千咲さん、谷口紘太さん、矢野恭平さん(全員、人間科学部4年次)





★ スキー教室
2月18日(木)、毎年恒例のスキー教室が一里野温泉スキー場で行われました。インストラクターの指導により、スキーの基礎技術とマナーを習得しました。生徒は最初不安な面持ちでしたが、徐々にスキーに慣れ、何度もしフトに乗って急な斜面にも挑戦しました。友人や先生と一緒にスキーを学んだ楽しい一日でした。



★ 総合学習発表！
2月6日(土)、毎年恒例行事となりました14回目の総合学習発表会が稲置講堂で開催されました。各クラスが4月に選んだテーマについて総合学習の間にじっくりと取り組み、その成果を披露しました。1年生はパワーポイントを使い研究発表を行いました。2年生は劇を演じ、凝った衣装や大道具を作り、お笑いも取り入れ、客席から何度も大きな歓声が上がりました。各クラスの発表内容は、次のとおりです。
1A「怪奇現象を説明せよ」
1B「蜃気楼」
2B「フランダースの犬」
2A「桃太郎」

中高 12月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

■全国大会出場おめでとう！

第94回全国高等学校サッカー選手権大会
・第3位4年連続ベスト4

平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会

・女子回転 ・14位 森田 路子

第28回全国高等学校選抜スキー大会

・女子回転 ・3位 森田 路子

・女子大回転 ・12位 森田 路子

第78回石川県耐寒継走選手権大会

・第3部女子A組 ・優勝 戸部 千晶、佐藤 彩羅
下田 志穂、五島 莉乃

・第3部女子A組 ・第1区区间賞 戸部 千晶

・第3部女子A組 ・第3区区间賞 下田 志穂

・第3部女子A組 ・第4区区间賞 五島 莉乃

平成27年度石川県高等学校総合体育大会

第52回石川県高等学校スキー選手権大会

・男子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・男子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・女子大回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲

第36回全国高等学校ゴルフ選手権大会中部地区予選

(第38回中部高等学校ゴルフ選手権春季大会)

・第7位(全国大会出場決定) 丸一 千紘

平成27年度第32回石川県高等学校弓道如月大会

・団体男子の部 ・第2位中日本高等学校弓道大会出場決定

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、山岸 樹、

梅原 亘暁、柴田 興利、岡嶋 翔也

平成27年度第32回石川県高等学校弓道春季錬成大会

・団体男子の部 ・優勝

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、柴田 興利、山岸 樹

第24回松本旗争奪石川県高等学校剣道選抜大会

・女子団体 ・第3位 北信越大会出場

小林 千紘、出口 香葉子、尾蔵 美月、高橋 涼菜

近松 実和、中田 菜月、南 樹那

中高 12月からの主な部活動成績

■全国大会出場おめでとう！

第94回全国高等学校サッカー選手権大会
・第3位4年連続ベスト4

平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会

・女子回転 ・14位 森田 路子

第28回全国高等学校選抜スキー大会

・女子回転 ・3位 森田 路子

・女子大回転 ・12位 森田 路子

第78回石川県耐寒継走選手権大会

・第3部女子A組 ・優勝 戸部 千晶、佐藤 彩羅
下田 志穂、五島 莉乃

・第3部女子A組 ・第1区区间賞 戸部 千晶

・第3部女子A組 ・第3区区间賞 下田 志穂

・第3部女子A組 ・第4区区间賞 五島 莉乃

平成27年度石川県高等学校総合体育大会

第52回石川県高等学校スキー選手権大会

・男子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・男子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・女子大回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲

第36回全国高等学校ゴルフ選手権大会中部地区予選

(第38回中部高等学校ゴルフ選手権春季大会)

・第7位(全国大会出場決定) 丸一 千紘

平成27年度第32回石川県高等学校弓道如月大会

・団体男子の部 ・第2位中日本高等学校弓道大会出場決定

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、山岸 樹、

梅原 亘暁、柴田 興利、岡嶋 翔也

平成27年度第32回石川県高等学校弓道春季錬成大会

・団体男子の部 ・優勝

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、柴田 興利、山岸 樹

第24回松本旗争奪石川県高等学校剣道選抜大会

・女子団体 ・第3位 北信越大会出場

小林 千紘、出口 香葉子、尾蔵 美月、高橋 涼菜

近松 実和、中田 菜月、南 樹那



★ 総体優秀選手表彰！
2015(平成27)年度石川県高等学校総合体育大会総合成績において、本校が総合と女子で優秀校に輝き、1月27日(水)に、いしかわ総合スポーツセンターで表彰されました。今後さらに心技体を磨き、2020年の東京オリンピックで活躍する選手が出ることを期待されます。また、次の個人・団体も表彰されました。

功労者(指導者)
河崎 護教頭(サッカー部顧問)
西川明大教諭(トランポリン部顧問)
優秀選手個人
トランポリン部
堺 亮介さん(3年)
宮野冬馬さん(2年)
中野蘭菜さん(3年)
杉谷櫻花さん(1年)
優秀団体
男子サッカー部30名
男子トランポリン部4名
女子トランポリン部4名

中高 12月からの主な部活動成績

■全国大会出場おめでとう！

第94回全国高等学校サッカー選手権大会
・第3位4年連続ベスト4

平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会

・女子回転 ・14位 森田 路子

第28回全国高等学校選抜スキー大会

・女子回転 ・3位 森田 路子

・女子大回転 ・12位 森田 路子

第78回石川県耐寒継走選手権大会

・第3部女子A組 ・優勝 戸部 千晶、佐藤 彩羅
下田 志穂、五島 莉乃

・第3部女子A組 ・第1区区间賞 戸部 千晶

・第3部女子A組 ・第3区区间賞 下田 志穂

・第3部女子A組 ・第4区区间賞 五島 莉乃

平成27年度石川県高等学校総合体育大会

第52回石川県高等学校スキー選手権大会

・男子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・男子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・女子大回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲

第36回全国高等学校ゴルフ選手権大会中部地区予選

(第38回中部高等学校ゴルフ選手権春季大会)

・第7位(全国大会出場決定) 丸一 千紘

平成27年度第32回石川県高等学校弓道如月大会

・団体男子の部 ・第2位中日本高等学校弓道大会出場決定

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、山岸 樹、

梅原 亘暁、柴田 興利、岡嶋 翔也

平成27年度第32回石川県高等学校弓道春季錬成大会

・団体男子の部 ・優勝

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、柴田 興利、山岸 樹

第24回松本旗争奪石川県高等学校剣道選抜大会

・女子団体 ・第3位 北信越大会出場

小林 千紘、出口 香葉子、尾蔵 美月、高橋 涼菜

近松 実和、中田 菜月、南 樹那

中高 12月からの主な部活動成績

■全国大会出場おめでとう！

第94回全国高等学校サッカー選手権大会
・第3位4年連続ベスト4

平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会

・女子回転 ・14位 森田 路子

第28回全国高等学校選抜スキー大会

・女子回転 ・3位 森田 路子

・女子大回転 ・12位 森田 路子

第78回石川県耐寒継走選手権大会

・第3部女子A組 ・優勝 戸部 千晶、佐藤 彩羅
下田 志穂、五島 莉乃

・第3部女子A組 ・第1区区间賞 戸部 千晶

・第3部女子A組 ・第3区区间賞 下田 志穂

・第3部女子A組 ・第4区区间賞 五島 莉乃

平成27年度石川県高等学校総合体育大会

第52回石川県高等学校スキー選手権大会

・男子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・男子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 高木 樹
・女子大回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 路子
・女子回転 ・優勝 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲
・女子大回転 ・第3位 全国高等学校スキー大会出場 森田 実咲

第36回全国高等学校ゴルフ選手権大会中部地区予選

(第38回中部高等学校ゴルフ選手権春季大会)

・第7位(全国大会出場決定) 丸一 千紘

平成27年度第32回石川県高等学校弓道如月大会

・団体男子の部 ・第2位中日本高等学校弓道大会出場決定

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、山岸 樹、

梅原 亘暁、柴田 興利、岡嶋 翔也

平成27年度第32回石川県高等学校弓道春季錬成大会

・団体男子の部 ・優勝

峰 佳祐、岡 来樹、倉 竜之介、柴田 興利、山岸 樹

第24回松本旗争奪石川県高等学校剣道選抜大会

・女子団体 ・第3位 北信越大会出場

小林 千紘、出口 香葉子、尾蔵 美月、高橋 涼菜

近松 実和、中田 菜月、南 樹那

★ 体験 模擬選挙！

2月6日(土)、2年生が石川県と金沢市の選挙管理委員会を招いて、実際に選挙で使用される投票箱・投票用紙を使用しての模擬選挙を体験しました。生徒たちが投票立会人・投票管理人や投票用紙交付係を担当し、投票所の開場や開票作業も目にする事ができ、貴重な体験となりました。



北國銀行で活躍する 「星稜」の卒業生



新湊支店 支店長
(現 本店営業部 部長)
小松 与志郎
(星稜高等学校 第22期卒)

地方創世の一翼を担うためにも 取引開拓とシェア拡大を目標に行動。

昭和61年に星稜高校を卒業後、大学を経て北國銀行に入行し早25年目を迎えました。その間、石川県内の営業店を中心に、法人のお客さま向け営業を担当してまいりました。現在は隣接する富山県射水市にある新湊支店に勤務しております。当地は富山湾沿岸に位置し北前船の出港地として栄え、現在も臨海工業地域の流通拠点として地域経済を牽引しております。その中で県外店舗である当店は「取引開拓とシェア拡大」を役割として掲げ日々行動しております。時には、私自身の無力さや弱さに打ちひしがれますが、何

故かタイミング良く、当地を走る路面電車「万葉線」に母校の案内広告がラッピングされた車両を見るたびに、母校「陸の帝王」のコンバットマーチが脳裏に流れ幾度と勇気づけられたことでしょう。卒業後30年経過した今、改めて母校の偉大さと存在を実感し、敬意と感謝に堪えません。突然ですが銀行、特にここ「地方銀行」のイメージや役割をどのように想像しますか？首都圏では、2020年の東京オリンピックに向けてカードの利便性向上、いわゆる「キャッシュレス」の整備が加速しております。ペーパーレス、ICT(情報通信技術)、ITとの融合金融サービス「フィンテック」への対応、そして北陸新幹線開通。私たちを取り巻く生活環境や営業スタイルの変革は急進的ですが、地方という既成概念に囚われず、全ては地方から日本全体の活力を上げるという「地方創世」と企業理念である「豊かな明日へ信頼の架け橋を」、ひいては真のリーディングバンクの実現に向け全行員が人間力と行動力を最大の武器とし、共通のビジョンと志をもって取り組む、今の仕事を誇りに思っています。結びとなりますが、母校の「誠実にして社会に役立つ人間の育成」という建学の精神のもと学んだ誇りを胸に、臆せず、諦めず、ご活躍されることをお祈りしております。一人の先輩として、応援団として。

一緒に守りたい、今日があります。 ともに創りたい、未来があります。

ふるさとの今日を、明日につないでいく。
地域のみなさと、未来をひらいていく。
ふるさとに暮らす人々が、
今日も、明日も笑顔で過ごすことができるように。
北國銀行は、これまでもこれからも
地域とともに歩む銀行であり続けます。

北國銀行
http://www.hokkoku-bank.co.jp

本ページは、北國銀行様と本学園との包括的連携協力に係る協定書に基づき、作成しております。

※取材の都合により、学生・生徒・園児の学年は平成27年度のもを掲載しています。



星稜幼稚園では、月に一度全園児が集まってその月に誕生日を迎える子をお祝いします。歌

☆お誕生日おめでとう☆



年長のつき組とほし組の子どもたちが大好きな絵本の「いごのそうべい」の世界を表現しました。協力して大きな紙に色を塗ったり、鬼を貼ったりして「ソコッ」と作り上げる姿は年長ならではの光景です。53名の思いの詰まった一枚になりました。

☆いごのそうべい☆



年中のばら組とゆり組の子どもたちがおにぎりを作って食べました。4種類の具材から好きなものを選び、にぎったおにぎりは「おいしい!」の一言に尽き、楽しい雰囲気になりました。後日、家族にふるまった子もいたようです。一方、初めてのクッキングに大喜びだったのが年少のりす組とうさぎ組です。エプロン姿で張り切る様子がとても眩しく見えました。

☆クッキング☆



のプレゼントやダンス、職員や金沢星稜大学の学生たちによる出し物と季節のおやつをとても楽しみにしているようです。誕生児の保護者が参加する茶話会ではお子様の心あたたまるお話やエピソードに笑顔があふれます。



1・2歳児対象の子育て広場で金沢星稜大学の高垣先生による「親子でリトミック」を楽しみました。親子で触れ合ったり、太鼓をたたいたり、笑顔いっぱいの子どもたちでした。

☆子育て広場 ひまわり 親子でリトミック☆



保護者の方が園でお子さんと一緒に遊びながら、友だち関係やクラスの様子など、ありのままをみていただくことを目的として保育参加を行いました。我が子以外ともふれあい、お子さんたちの様子を間近に感じられるよい機会となりました。保護者の方からは「普段、我が子からの話を聞いて心配になることもありましたが、1日保育参加に参加することができ、子どもたちのやり取りを見て安心することができました」「給食は、今までは帰ってから結果しか見えていませんでしたが、子どもなりに頑張っ食べているのだと、それまでの過程がわかってよかったです」などの感想が聞かれました。

☆おかあさん先生だよ☆



お腹にいる泣き虫鬼や怒りんぼ鬼などを豆まきして追い出しました。鬼は外、福は内!!と大きな声が響いていました。南南東を向いて食べた恵方巻き。どんな願い事をしたのかな?

☆鬼は外、福は内☆



雪が降り園庭に積もった雪を見て大喜びの子どもたち。そり遊びやかくらを作った中に入ったりと思い思いにたくさん遊びました。

☆雪が降ったあ☆



CDP 2015 年度最終合格状況 (人数はのべ人数)

■CDP 公務員コース

国家公務員(大学生)	合格者数	内定者数
国家公務員一般職	11名	2名
国税専門官	15名	3名
労働基準監督官	1名	1名
裁判所職員一般職	3名	1名
皇宮護衛官	1名	1名
自衛隊一般幹部候補生	2名	1名
自衛隊一般曹候補生	1名	—
自衛官候補生	1名	—
計	35名	9名

保育士	合格者数	内定者数
金沢市役所	1名	1名
野々市市役所	1名	1名
かほく市役所	1名	1名
能美市役所	1名	1名
射水市役所	1名	1名
計	5名	5名

地方公務員(大学生)	合格者数	内定者数
石川県庁	5名	5名
金沢市役所	3名	3名
白山市役所	3名	1名
能美市役所	1名	—
七尾市役所	1名	1名
小松市役所	1名	—
津幡町役場	1名	1名
能登町役場	1名	1名
富山県庁	1名	1名
入善町役場	1名	—
坂井市役所	1名	1名
警視庁警察官I類(男性)	4名	1名
石川県警察官(男性)	5名	3名
石川県警察官(女性)	2名	1名
富山県警察官(男性)	5名	5名
福井県警察官(男性)	1名	1名
新潟県警察官(男性)	1名	—
愛知県警察官(男性)	2名	—
神奈川県警察官(男性)	3名	—
金沢市消防局	1名	1名
奥能登広域圏事務組合 消防本部	2名	2名
富山市消防局	1名	—
高岡市消防	1名	1名
計	47名	29名

短期大学部	合格者数	内定者数
国家公務員一般職(高卒)	1名	—
税務職員	1名	1名
石川県庁(行政)	1名	—
石川県庁(小中学校事務A)	1名	—
小松市役所	1名	1名
能美市役所	1名	—
津幡町役場	2名	2名
内灘町役場	1名	1名
志賀町役場	1名	1名
計	10名	6名

■CDP 教員コース

小学校教員	合格者数	内定者数
石川県	10名	10名
千葉県	17名	8名
計	27名	18名

■CDP 税理士コース

受験科目	合格者数
簿記論	2名
財務諸表論	2名

幼稚園両園に、星稜基金文庫が寄贈されました。

星稜基金とは、稲置学園創立80周年を記念し、法人の設置校(大学、短期大学部、高等学校、中学校、幼稚園両園)に在籍する学生・生徒・園児の就学支援やスポーツ・文化等の課外活動に対する支援を行うことにより、より充実した学園生活を支援するとともに次代を担う有為な人材を育成することを目的として設置されたものです。

この星稜基金の事業の一つに、「星稜基金文庫」事業があります。

幼稚園両園の園児に喜んでもらえる絵本や児童書等を贈る本事業は、本年度で2回目の実施となり、この3月には幼稚園両園にそれぞれ約30冊の本が寄贈されました。

園児たちは、早速お気に入りの本を見つけて、本の世界を楽しんでいました。



星稜サ・エ・ラに関するアンケートへのご協力をお願い

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読頂き、誠にありがとうございます。
毎号の内容に関する皆様からのご意見を「Webアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、抽選で100名様にQUOカード(500円分)をプレゼントいたします。右記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



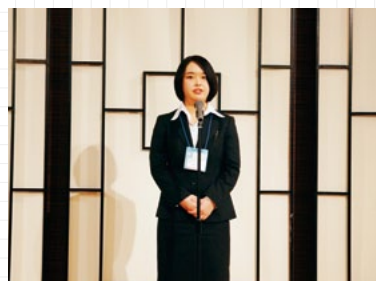
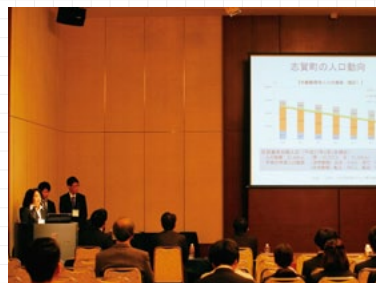
抽選で100名様に
QUOカードをプレゼント!

総合研究所・ 地域連携センター だより

地域連携

「平成27年度 大学・地域連携アクティブ フォーラム」成果報告会

2月20日(土)、大学コンソーシアム石川主催で平成27年度の大学・地域連携事業の成果報告会が金沢東急ホテルで行われました。
活動に取り組んだ学生や地域の方々が一堂に集まり、活動報告、今後の大学と地域との連携のあり方を考える報告会です。
「地域課題研究ゼミナール支援事業」成果報告会で11件、「地域貢献型学生プロジェクト推進事業」成果報告会で6件、計17件の報告会でした。
地域課題で経済学部・川澄厚志ゼミナールの3年生金田美紀さん、上河原葵さん、一宮謙太さん、小野将史さんが志賀町の「廃校施設の有効活用」についてプレゼンテーションをしました。
開会式ではコンソーシアム石川の山崎光悦会長が石川県における学生達の地域貢献活動の実態を話されました。
学生達は3会場にわかれ、質疑応答を含む15分間の発表時間を与えられました。各大学、短大、高専から集まったゼミ生、審査員を前に堂々としたプレゼンテーションでした。
10時半から15時半までの、半日にわたる成果報告会でしたが、時間の長さを感じさせない充実したものでなりました。情報交換会では、他大学の学生達との語らいや研究課題アピールの時間もあり、楽しい昼食会になりました。
年に一度の県が行う大規模な成果報告会に参加でき、学生達も一生懸命活動してきたんだという実感、自信が持てる一日になったようです。



総合研究所

教員向け、 英語で行う授業のための ワークショップの開催

平成27年度プロジェクト研究所のひとつとして、「英語で行う授業運営の方法と課題」というテーマで研究プロジェクトチーム(代表:経済学部川村義治教授)を立ち上げました。新学部では多くの専門科目を英語で教えることになっていきます。これは、学生が専攻する内容を英語で発信できることを目標のひとつとしているからです。今回の研修では、英語授業を行う教員対象で、議論の進め方や図表の説明方法に関して取り組みました。今後も英語以外の科目を担当する教員に積極的に参加してもらい、様々な学問内容を英語で教えるための教授法の確立に向けて活動していきたいと思っています。

